

館内イベントレポート2014年度

平和祈念展示資料館

2014年度

2015年3月29日 春の特別イベントー春休み館内ガイドツアー

2014年9月2日 夏休み特別イベントー学芸員の解説つきワークショップ

2014年5月14日 春の特別イベント「手に取って知ろうー学芸員のおすすめ図書100選」

2014年5月14日 GW4日間連続 語り部お話し会

ゴールデンウィークのイベントとして、当資料館の語り部によるお話し会を4日間連続で開催しました。

- 日時：平成26年5月3日(土・祝)～5月6日(火・振休) 午後2時～(約60分)
- 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター
- 出演：大矢東さん(兵士)、福岡澄子さん(海外からの引揚者)、成田富男さん(戦後強制抑留者)、川村傳さん(兵士)

当資料館では、毎月第3日曜日に「語り部お話し会」を実施していますが、今回のゴールデンウィークイベントでは、5月の連休の4日間に、兵士、戦後強制抑留、海外からの引揚げと、テーマを日替わりで展開しました。

4人の語り部は、自作の紙芝居を用いたり、司会との対談を進めるなど、自身の労苦体験を語りました。

若い方も多く来場され、戦争体験者の労苦を伝える貴重な機会となりました。



5月3日(土・祝) 大矢東さん



5月4日(日・祝) 福岡澄子さん



5月5日(月・祝) 成田富男さん



5月6日(火・振休) 川村傳さん

春の特別イベントとして、「手に取って知ろう－学芸員のおすすめ図書100選」を開催し、4つのセクションを設けて図書を紹介しました。

- 会期：平成26年3月25日(火)～5月11日(日) 午前9時30分～午後5時30分
- 会場：平和祈念展示資料館 企画展示コーナー

今回は、戦後強制抑留者、海外からの引揚げ者の労苦体験をわかりやすく取り上げた絵本や画集、写真集などを中心におすすめの図書を展示しました。長年にわたり当資料館の様々な活動にご尽力くださった、抑留体験者であり漫画家の斎藤邦雄氏(故人)を追悼し、作品紹介コーナーを設けたほか、引揚げを体験した漫画家の作品や、デジタル紙芝居『シベリア抑留とクロの物語』などを展示しました。

会場では、椅子に腰掛けて親子で一緒に絵本を手にする来館者の姿も見られました。



展示風景



デジタル紙芝居『シベリア抑留とクロの物語』



<追悼 斎藤邦雄の世界>



<絵画と写真で見る戦後強制抑留>



<マンガで見る海外からの引揚げ>



<抑留・引揚げ体験を描いた絵本・児童書>

夏休み特別イベント「みて、きいて、ふれるーこの夏に知る戦後の労苦」のひとつとして、「学芸員の解説つきワークショップ」を開催しました。

- 会期：平成26年8月2日(土)～8月3日(日) 午前10時～午後5時
- 会場：平和祈念展示資料館 ビデオシアター

ワークショップでは、参加者が学芸員の話聞きながら、レプリカ資料の写真撮影やスケッチを通して、ワークシートを作成しました。

会場では、夏休みの自由研究用にワークシートに取り組む子どもたちだけでなく、資料を手にとりながら学芸員の話に熱心に耳をかたむける親子やカップルの姿が見られました。



春の特別イベント「みて・きいて・知る、戦争体験」のひとつとして、「春休み館内ガイドツアー」を開催しました。

- 会期：平成27年3月21日(土・祝)/22日(日)/28日(土)/29日(日) 午前11時～(約30分)
- 会場：平和祈念展示資料館

春休み館内ガイドツアーでは、参加者が学芸員の解説を聴きながら、館内をまわりました。

キャプションでは語られていない展示資料のエピソードやポイントなど、学芸員の話に熱心に耳をかたむける姿が見られました。

